



くすのき

かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに

文責 校長 田中 知博



約25年前、田中先生って「宇宙人ほい」と、当時担任していた子どもが描いてくれた似顔絵です。



『アフリカ』ってどんなとこ?

国連開発計画(UNDP)による
★アフリカ出前授業★

大阪・関西万博における国連パビリオン「AFRICA WEEK」に向けた全国キャラバン
~未来をつむぐ子どもたちへ、アフリカと出会う授業をあなたの学校に~

大阪・関西万博で「アフリカ・ウィーク」(8/17~24)が開催されるのを前に、小学生にアフリカの多様な魅力を伝える出前授業が6月17日(火)に本校4~6年生を対象に行われました。全国8地域の小学校で行われており、西合志第一小は、なんと★九州代表★での参加です!

国連開発計画(UNDP)等の職員2名が来校し出前授業をしてくださいました。アフリカにちなんだクイズや布を使ったアイディア発表などを通して、子どもたちがアフリカの文化に親しみを持ち、最後は、それぞれの未来への夢を絵に描きました。この授業で子どもたちが描いた絵は、アフリカの子どもたちの作品と共に8月下旬の「アフリカ・ウィーク」期間、約1000枚の「アートモザイク」として国連パビリオンでスクリーン展示される予定です。



4~6年生の絵が、
世界に羽ばたく!!

大阪・関西万博で披露

【於:国連パビリオン】

【期間】8/17(木) ~ 24(木)

↓ 授業内容の一部 ↓

- ①アフリカの地図が配付され、それぞれ好きな国を選び、その国名をグループ名にする。
- ②「いくつの言語があるか?」「まちなかの風景を見て気づいたことは?」などのクイズに答える。
- ③アフリカで使われている布を衣服やファッショナブルアイテムとしてどう使えるか実際に着てみてグループ発表をする。
- ④A4サイズの紙に「自分の夢や好きなこと」を描き、「その夢をアフリカで叶えるならどうするか?」を発表する。



『スズメバチの巣』 駆除ありがとうございます

運動会前、例年駐車場として使わせてもらっているタバコ乾燥小屋のところに大きいスズメバチの巣がありました。管理をされている松永さんが駆除し、すでにハチはないということです。学校に持ってきてくださいました。スズメバチと聞くと怖いイメージがありますが、スズメバチの巣は「家内安全」「無病息災」「厄除け」「金運上昇」など様々な御利益ある縁起物だそうです。しばらく学校に展示します。御利益にあやかりたい方は学校において下さい。(教頭:米澤)

